



## カーボンストックアクション 『CO2 BANK』

- 活動時期 → 通年
- 活動場所 → 高知～全国へ
- 主な活動メンバー： 船井さん

【ホームページ】

<http://www.letlifeloose.com/>

<http://www.garrisonstyle.com/>

### (取り組み内容)

四万十川流域で間伐された四万十桧(ヒノキ)の端材を中心に、企業のノベルティグッズ製造、並びにイカ釣りルアー「SAMURAI」を企画製造。なお、タイトルの「CO2 BANK」とは、地球温暖化に悪影響を及ぼす大気中のCO2を木の製品として、地上に、家庭に、楽しく使いながら長期ストックして「地球を守ろう」というプロジェクト。

#### ◆取り組みに対する想い

日本一の森林率を誇る高知県は、森林整備すれば「日本の肺」ともなれる恵まれた県、しかし単に間伐を推進しても木を搬出して、長年使用する将来を見据えたビジョンが無ければ、持続可能な取り組みとは言えない。そんな想いからHWP(搬出木材製品)を普及させ、森の間伐促進と、HWPによるCO2の固定吸収に取り組む。

#### ◆企業ノベルティグッズ

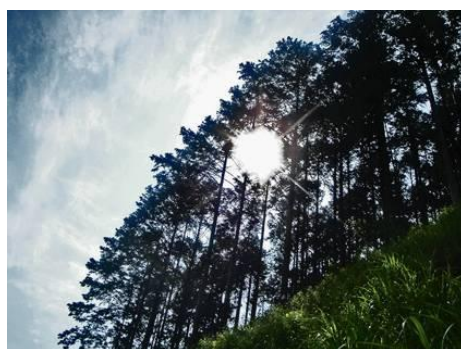
現在の企業ノベルティグッズと言えば、そのほとんどがプラスチックやビニール素材を使い中国で生産されている。「これを木でやれば環境によく、地域貢献もできるのでは？」そう思い立ち、四万十桧にこだわった製品開発をスタート。ただ作るでなく、木の特徴を活かし、顧客ニーズをつかみ、ヒノキを現代にアレンジして制作を続け、今では400品目の商品をそろえる。



メモスタンド



ヒノキのアロマ



持続可能な森づくりを目指して

SHIMANTO HINOKI CARBON STOCK ACTION  
**CO2 BANK**

木は大気中のCO2を光合成により樹内に吸収して地球温暖化から守ってくれています。届け込められたCO2をそのまま木製品にしましたので、通常の生活雑貨アイテムとして御利用下さい。それだけでCO2の地上ストックにつながり、地球温暖化防止に貢献できます。

このArt Plateコースター1枚でも約60gの炭素なCO2 BANKに貢献できます。製品を贈りしり贈賞しらない限り、約10年上のコンクリートで大気中にCO2を蓄えない、森林環境とLIFE STYLEの共存によるナチュラルなカーボンストックアクション「CO2 BANK」。

「未来のために、まずは1個、ご家庭でCO2BANKされる事をお願い致します。」

※家計簿などで記録された日本のCO2削減目標額6%の3分の2に当たる3.8%は、製品を贈りしり贈賞しらない限り、約10年上のコンクリートで大気中にCO2を蓄えない、森林環境とLIFE STYLEの共存によるナチュラルなカーボンストックアクション「CO2 BANK」として記録しつづけて、日本一の森林率を誇る高知県の森林保全に役立て、四万十桧の間伐材も活用しております。

「分かりやすく、楽しめるECOへ、CO2 BANKは上作から「風」を吹かせます。」

Art Plate Coaster 60 CO2 Stock

企画・製造  
GARRISON  
〒789-1301 高知県高岡郡中土佐町久礼 6626-12-1  
TEL.050-1068-6049

<http://www.coco-bank.com>

GARRISON



「CO2BANK」のチラシ  
桧プレートには様々なデザインを  
施すことができる。

### ◆エギング用品「エギサムライ」

イカ釣りに利用する和製ルアー「餌木」。通常のボディ素材はプラスチックであるが、これを四万十桧の間伐端材でつくる！間伐材を使うことで、森林整備が進み山が豊かになり、山から海へ豊富な栄養が届けられるという好循環が生まれる。餌木を手にする方の殆どは、釣り好きで海を愛する人。釣り人の海を守りたいという気持ちを代弁した渾身の一品！

エギサムライHP >> <http://egisamurai.com/>

### ◆森林の整備

環境先進企業・市町村等・高知県の間で「協働の森パートナーズ協定」を締結し、手入れの行き届かない森林の再生に取り組む「協働の森づくり事業」に協力。通常、山に放置されることが多い間伐材を搬出して製品にすることから、都市部の企業に対する事業参加の呼びかけなどを実施。

### ◆取り組みを進めるポイント

- ・ 100gの木 = 183gのCO2が固定されている。
- ・ 外国から木を輸入する = CO2も輸入している。
- ・ 同じ志を持つ人と手を取り合う。
- ・ 授産施設とも協力した製品づくり。
- ・ 木の特徴を活かした商品づくり  
(例：木のペレット → 消臭・吸水効果 → 猫のトイレ)
- ・ 環境意識の高い起業への地道な営業も大切なポイント。

### ◆今後の展望

桧の葉書、生活雑貨、机、将来的ビジョンとしては家などで木のストックウェイトを増やすアイテム展開などを想定。また、間伐による山の活性化に続き、流れ辿り着く漁業への活性化も夢見ている。

### ◆県民のみなさんへ一言

高知は食べ物も生活環境もいい。海・山・川…必要なものは全部ある。木を石油にして考えてみれば“大油田地帯”そういう高知を誇りに思っていて欲しい。ぜひ自慢してほしい。何でも買える都会の自由ではなく、自然のなかで生きていける自由がいい。今後はそんなライフスタイルになっていくのではと思っています。



全て手作り「エギサムライ」

人が森を助ける。  
森が人を助ける



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

高知県が進める「協働の森づくり事業」



水を吸って膨れ上がったペレット



代表：船井さん

(平成21年10月現在)